

91556R



NEW ZEALAND QUALIFICATIONS AUTHORITY
MANA TOHU MĀTAURANGA O AOTEAROA

QUALIFY FOR THE FUTURE WORLD
KIA NOHO TAKATŪ KI TŌ ĀMUA AO!

Level 3 Japanese 2021

91556 Demonstrate understanding of a variety of extended written and/or visual Japanese texts

Credits: Five

RESOURCE BOOKLET

Refer to this booklet to answer the questions for Japanese 91556.

Check that this booklet has pages 2–8 in the correct order and that none of these pages is blank.

YOU MAY KEEP THIS BOOKLET AT THE END OF THE EXAMINATION.

TEXT A: じてんしゃで、りょこうしましょう (Let's travel by bike)

Yoshi is a travel writer. This is his latest post about travelling in Japan.

Glossed vocabulary

しまなみ ^{かいどう} 海道	Shimanamikaido, a cycleway by the sea
けしき	scenery
じぶん	my own



かんこうりょこうは楽しくてよくするが、さいきんはこんでいる所には、行かない方がいいと思う。ゆうめいなかんこうちは、よく人でいっぱいだから、ぼくは、人があまり行かない所を見物することにした。しんかんせんや電車もこんでいるので、あんぜんかどうか、よく分からなかった。それで、じてんしゃでりょこうすることにした。でも、車が多いみちでじてんしゃに乗りたくなかった。それで、インターネットでしらべたら、じてんしゃのためのとくべつなみちがたくさんあった。その一つが^{かいどう}しまなみ海道。

^{かいどう}しまなみ海道は、本州から四国まで七十キロメートルで、六つの島をとおって、海をわたれる。どこにでもべんりなちずがあるので、みちにまようことがあまりない。とちゅうに、びじゅつかんなどのかんこうちがあるが、うつくしいはしやおおい海などの^{けしき}だけでも、十分楽しめる。じてんしゃがなかったら、かんたんにかりられる。ねだんも千百円から一万五千元までで、あまり高くない。



もちろん、天気よほうを見なければならぬ。さいしょの日、つよい雨と風で、よていよりはやく、りよかんをみつけなければならぬ。でも、とまる所がたくさんあったから、よやくしなくてもよかつた。

じてんしゃでりよこうしたら、ふつう電車や車で見えないものが見えるし、ほかの人があまりかんがえるりよこうじゃないので、じぶんだけのけいけんがつくれる。今までのかんこうは、人気のある所に行くことだったが、今は、人があまり行かない所で楽しみを見つけるものになった。



TEXT B: しぜんで、ならいましょう (Let's learn in nature)

Read Hiromi's blog post and the responses below.

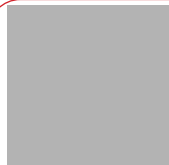
Glossed vocabulary

じぶん	my own	田うえ	planting rice
もち	mochi (Japanese rice cake)	じゆうに	freely



ひろみ

ぼくの町の中心にある学校では、生とは外に出るより、コンピューターをつかいたいとかんがえている。それで、一日中、きょうしつでべんきょうするので、たいへんつまらなくなって、ストレスがたまっているそうだ。ほかのおもしろいならい方は、ないのでしょいか。




としお

ぼくの学校では、毎月二かい、森がきょうしつになっている。森に行く時、そこではたらいっている人の話を聞いたり、色々なしげんについてなったり、学校でできないことをしたりする。じぶんの地方での大せつなさんぎょうについてならうのは、ひつようなことだ。今まで、ほとんどの生とは、しょうらい、そのさんぎょうではたらくつもりはなかったからだ。





みち子

私の小学校では、生とはだれもつかわなくなったはたけと田んぼで、のうぎょうをしている。秋にできたお米から1月にもちをつくる。むかし、田うえは日本のでんとうてきな生活の中心だったそうだが、ほとんどの生とには、はじめてのけいけんだ。やさいは、学校の食どうで食べたり、きんじょのおとしよりにあげたりすることになっている。それで、先生は、のうぎょうしたら、人としぜんのかんけいをもっとよく分かって、いいべんきょうになると言っている。


ゆう子

私の町には、森のようちえんがある。子どもはじゆうにあそべる。雨がふっても、森に行くが、子どもたちはげんきにあそんで、帰って来る。先生は、「子どもの時、しぜんにきょうみをもったら、大人になった時、しぜんを大せつにする人になるでしょう」と言っている。



TEXT C: イグノーベル賞^{しょう}で、わらいましょう (Let's laugh with the Ig Nobel Prize)

Masao attended the Ig Nobel Prize ceremony in Tokyo three years ago. He will be presenting a talk about his experience at this unusual event. This is the script of his presentation.

Glossed vocabulary

イグノーベル賞 ^{しょう}	Ig Nobel Prize – a prize awarded to people for unusual or trivial achievements in science
ノーベル賞 ^{しょう}	Nobel Prize – prizes awarded to people who have benefited humankind
けんきゅう	research/study

あなたは、いつもまじめなせいかつをしていて、時々わらったり、かんがえたりしたくないですか。ぼくも会社でいそがしいので、ひまな時、めずらしいことを読んだり、見たりするのがおもしろいと思います。ぼくは、とくにイグノーベル賞^{しょう}のセレモニーを見るのが大好きです。あなたは、イグノーベル賞^{しょう}について聞いたことがありますか。まじめでゆうめいなノーベル賞^{しょう}とはんたいで、とてもおかしいです。

生ぶつ、すう学、テクノロジーで、へんなことをいっしょうけんめいけんきゅうしているせかいの人たちをえらびます。毎年、日本の人もプレゼンテーションをします。

セレモニーでは、一分で、せつめいをしなければなりません。そして、おかしいきそくがあります。もし、スピーチする人が一分よりながく話したら、5才ぐらいの女の子が出て来て、「もう、話をやめて、つまらない」と言って、スピーチはおわりになります。セレモニーは、とてもリラックスしているし、楽しいし、へんですが、いろいろかんがえることができるので、人気があります。



ぼくが今も好きなプレゼンテーションをしようかします。

- どうぶつが音楽を聞いたら、リラックスできる？
- 話がながい人がきらい？ やめてもらえる電気せいひんがほしい？
- 名前をもらったうしは、もっとミルクを出す？

こたえが知りたいですか？ じゃ、しらべてみてください。きっとわらえると思いますよ。



Acknowledgements

Images from the following sources have been adapted for use in this examination:

Text A

<https://www.instagram.com/p/CJd3PbQFvx7/>

<https://www.japan-experience.com/city-hiroshima/shimanami-kaido>

<https://www.japan-guide.com/e/e3478.html>

Text B

https://www.irasutoya.com/2013/10/blog-post_9098.html

https://www.irasutoya.com/2013/10/blog-post_6907.html

https://www.japanfs.org/en/news/archives/news_id035978.html

<http://www.city.shiraoka.lg.jp/12502.htm>

<https://empoweredselfhealing.com/nature-therapy/>

Text C

https://www.ark-gr.co.jp/blog/ig-nobel-japan_2018/

<https://newatlas.com/science/ig-nobel-awards-2019/>

<https://japan-forward.com/japanese-again-takes-home-a-nobel-we-mean-the-satiric-prize/>